

第73号

福祉のまち いの町



社協だより

令和5年1月1日発行

《編集発行》

社会福祉法人 いの町社会福祉協議会

発行責任者 広報編集委員会

吾川郡いの町1400

TEL 088-892-0515

FAX 088-893-4870

いの町災害ボランティアセンター

令和4年11月3日 (木・祝)
すこやかセンター伊野

設置運営訓練

受付



マッチング



講演



講師：さんすい防災研究所
山崎水紀夫氏

活動報告



資機材管理



災害時、県内外から駆けつけるボランティアの「想い」と被災者の「ニーズ」を繋げ、被災地の復興支援活動が円滑に行われるよう、いの町といの町社協共催で災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。

住民の皆さんと共に一連の流れを確認でき、同時に課題や改善点も明らかになり、今後の取り組みに繋がる良い機会になりました。

新年のご挨拶



社会福祉法人 いの町社会福祉協議会

会長 町田 好徳

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年中は、地域の福祉を推進するため、皆様には、ひとかたならぬお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。

おかげさまで、私たち役員一同も微力ではございますが、町内様々な福祉団体や住民組織の皆様とともに「支え合う心、思いやる心」を目標に力を合わせ活動させていただくことで、多くの生活課題の解決などに尽力することができたのではないかと考えています。

さて、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、収束することなく人々を経済的・精神的に不安定にし、困窮する世帯や孤立などのさまざまな社会的問題が増大しています。社会福祉協議会では、貸付や給付・相談など生活にお困りの方々の支援を行ってまいりました。今後も困窮されている方や生活にお困りの方に対しまして、各関係機関と連携を図りながら、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域福祉の一翼を担っていききたいと考えております。

結びに、皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

あけまして おめでとうございませう

会長	町田 好徳	評議員	井上 洋子	評議員	川村 輝男
副会長	高橋 恵助	〃	青木 進	〃	岡林 弘
〃	川村 隆通	〃	須賀不二男	〃	古田 好輝
理事	深見 三男	〃	中平 麗子	〃	神野 康彦
〃	三本 司	〃	高瀬 科子	〃	川村 晶子
〃	池 誠機	〃	若林 正直	〃	
〃	楠本 光春	〃	元吉 美知	事務局	下川 毅士
〃	中岡 征勝	〃	岡田 正博	〃	山本 亜希
〃	金子 剛	〃	中澤 一也	〃	藤田 良恵
〃	筒井 征子	〃	安藤猪津子	〃	増井 邦基
〃	川村起久子	〃	吉良 征世	〃	職員一同
〃	和田 光隆	〃	中山 和	(順不同・敬称略)	
監事	金子 覺	〃	杉本 寛子		
〃	板垣 要次	〃	高橋 正代		
〃		〃	隅田 清明		
〃		〃	筒井 和代		
〃		〃	川村 啓		
〃		〃	川崎 和三		



高知県社会福祉大会

受賞おめでとう申し上げます

11月16日（水）、高知県立ふくし交流プラザにおいて第73回高知県社会福祉大会が開催され、多年にわたり社会福祉の推進に貢献された方々や共同募金運動に功績のあった個人・団体等に対し、表彰状・感謝状が贈呈されました。
（順不同・敬称略）

大会長表彰（民生委員・児童委員）

山中美和子 曾我恵美 森本美幸
水田修 角田清明

大会長感謝（民生委員・児童委員）

矢野雅子 濱田千鶴 岡田正博 森沢智恵 細川萬里子
元吉美知 田上暁光 前田嘉代子 尾崎早苗 井上美佐子
門脇康明 尾村安正 山内高 藤木栄子 北岡光博 川村豊作
川崎真知子 森本敏雄 黒田稔男

大会長感謝（社会福祉協議会）

川村隆通 青木進 神野康彦 中山和 川村起久子 若林正直
須賀不二男 岡林弘 金子覺 古田好輝 和田光隆 川村啓
中澤一也 安藤猪津子 川村輝男

高知県共同募金会会長感謝

（団体）いの医師団 （学校）いの町立伊野小学校



第18回

いの町社会福祉大会について

第18回いの町社会福祉大会を、令和5年2月下旬を目処に吾北中央公民館にて開催の準備を進めております。式典の詳しい内容につきましては改めてご案内いたします。

なお、感染症の拡大状況により、大会の延期や規模を縮小、又は中止とする場合もございます。ご了承ください。

【お問い合わせ先】

いの町社会福祉協議会

本 所 ☎ 088-892-0515

吾北支所 ☎ 088-867-2820

本川支所 ☎ 088-869-2071



高知県老人クラブ大会

祝 おめでとうございます

11月22日（火）に高知県立ふくし交流プラザにおいて、第62回高知県老人クラブ大会が昨年同様に規模を縮小し開催されました。

長年、老人クラブの育成発展に功績のあったもの及び老人クラブの活動に積極的に協力された下記の役員4名が表彰されました。

（順不同・敬称略）

〈役員功績者〉

川村清喜（三水老人クラブ会長）

片岡忠廣（町老連副会長 兼
東津賀才老人クラブ会長）

川村隆通（町老連副会長）

川村功子（町老連女性副部長）

2022あったか まなび家

あなたの身近な人が抱えているかもしれない悩みや不安について学んでみませんか？

あったかまなび家は、皆さまの「知りたい!」「学びたい!」とお声から、学びの講座を実施しています。第1回「LGBTについて」は終了しましたが、第2回「アルコール依存症について」と、第3回「手話講座」は申込み受付中です。多世代の方のご参加をお待ちしております。

第1回「LGBTについて」12月15日(木) すこやかセンター伊野

「LGBT」という言葉を知っていますか？ NPO 団体レインボー高知の宮田真さんを講師にお迎えし、LGBTについて講演して頂きました。多世代に向けて分かりやすくお話しされ、LGBTという言葉を知る良いきっかけとなりました。

※ LGBT (エルジービーティー) とは、レズビアン (Lesbian)、ゲイ (Gay)、バイセクシュアル (Bisexual) の3つの性的指向と、トランスジェンダー (Transgender) という性自認の各単語の頭文字を組み合わせた表現

第2回「アルコール依存症について」

【日程】 令和5年1月20日(金)
【時間】 14:00~15:30
【場所】 すこやかセンター伊野
【講師】 NPO法人 AKKこうち

第3回「手話講座」

【日程】 令和5年2月12日(日)
【時間】 10:00~11:30
【場所】 すこやかセンター伊野
【講師】 高知県聴覚障害者協会

【お問い合わせ先】 いの町あったかふれあいセンター ☎088-893-5920

♡ 助けあいたい伊野 結(ゆい)

住み慣れた家や地域で、その人らしい生活が出来るよう、ちょっとした困りごとをお互いに気兼ねなく助けあう会員制の有償ボランティアです。助けてもらいたい人もお手伝いできる人も会員登録が必要です。興味のある方は下記の問い合わせ先までご連絡ください。

年会費：1,200円(月額100円) 助けていただく方も助ける方も同じです。
利用料：30分300円(報酬：お手伝いいただいた会員250円 事務局50円)



助けあいたい伊野結のお手伝いは難しいけれど、活動は応援したい方は賛助会員としてご協力をお願いします。

個人：1口3,000円(年額) 企業・団体：1口5,000円(年額)

【お問い合わせ先】 いの町社会福祉協議会 ☎088-892-0515 担当：近藤・佐竹

来るべき災害に備えて

いの町社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターの設置運営準備を進めています。

本号の表紙で11月3日(木・祝)開催の災害ボランティアセンター(以下『災害VC』)設置運営訓練の様子をお伝えしましたが、社協では訓練当日に向けて以下の取り組みを行っていました。

STEP1

設置・運営研修会

10月19日(水)

いのホール



訓練当日と同じく「さんすい防災研究所」代表の山崎水紀夫氏を講師にお招きし、行政職員とともに災害VC設置運営のノウハウを学びました。

STEP2

職員模擬訓練

10月26日(水)

すこやかセンター伊野

ボランティア受付から活動報告まで、社協内にて一連の動きを確認しました。

課題が次々と発生しましたが、職員で意見を出し合い、解決策を見出していきました。



STEP3

災害VC設置運営訓練当日

▶▶▶▶表紙をご覧ください▶▶▶▶

「第16回いの町健康まつり」でボッチャ体験を行いました!

10月23日(日)すこやかセンター伊野で、3年ぶりにいの町健康まつりが開催されました。いの町社会福祉協議会は、パラリンピック正式種目でもあるボッチャの体験コーナーを実施しました。ボールの投げ方や感触を味わう方、実際にゲームを体験する方などたくさんの方に参加していただく事ができました。また、車いすに座って投球したり、利き腕に高齢者疑似体験で使う負荷のかかる装具をつけての投球などの体験をしていただきました。

体験した方からは、

- ・初めてボッチャをしたけど、思ったより楽しかったです。
- ・障がいのあるなし関係なく、ボッチャ大会をしてみたい!
- ・装具をつけての体験は良かった。
- ・ただボールを投げるだけでなく、ジャックボール(的となる球)や自分のボール、相手のボールを動かしたりするなど、考えて体を動かすスポーツだった。

といった感想がありました。



令和4年度高知県赤十字奉仕団ブロック別研修会(中央西ブロック)

11月8日(火)、いの町役場本庁いのホールにて上記の研修会が39名の参加で『赤十字について語れるようになろう』をテーマに開催されました。

はじめに、赤十字の7つの基本原則【人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性】を使った標語をグループで考えました。「寄り添う」「笑顔の輪」などいろいろと意見を出し合い、披露しました。

「赤十字は差別をゆるさず弱い者から助けます」

「お元気ですか？その一声で救われた」

次に、安芸市安芸分区赤十字奉仕団の活動紹介がありました。老人養護施設で、清掃衛生用品として使用するために古新聞を折りたたんで届ける活動や、布を結ぶだけで完成するボックスティッシュケースを作成し、イベント等で販売し高知県支部へ送金していることなど、コロナ禍でも出来る活動を続けていることの紹介がありました。

「今日の研修のことを家族や近所の人らぁに話さんといかんねえ」など声があり、『赤十字について少しでも語れるようになろう』という意識が芽生え、改めて赤十字の活動の重要性を感じる良い機会となりました。



フードバンクへのご協力をお願いします<食料品のご寄付>



全国では、本来食べられるのに廃棄される「食品ロス」が年間522万トン、そのうち約半分が家庭から発生しています。(農林水産省及び環境省による令和2年度推計値)

フードバンクは、ご家庭で食べきれずに眠っている食品などを寄付していただき、生活に困っている方へ提供することで生活基盤を支える活動です。これまで、みなさまからたくさんの食品をご寄付いただき、ありがとうございます。引き続きご協力をお願いいたします。

ご協力をお願いします

お米・レトルト食品・パスタ・缶詰・フリーズドライ食品・インスタント食品・調味料・お菓子・飲料など、原則として**常温保存**ができ、**賞味期限が1ヶ月以上**の未開封の物をお願いします。



お米



レトルト食品



缶詰



カップラーメン



飲料など

【フードバンクの受付】

いの町社会福祉協議会

本 所 ☎ 088-892-0515

吾北支所 ☎ 088-867-2820

本川支所 ☎ 088-869-2071

社協会費のご協力をお願いします

日頃より、町民の皆さまにはいの町社会福祉協議会の事業運営にご協力をいただき、誠にありがとうございます。いの町社協では、住み慣れた地域で誰もが安心して生活が出来るように、様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

皆さまからいただく社協会費は、地域福祉活動を展開するうえで貴重な財源となります。ぜひとも活動の趣旨に賛同いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

社協会費の種類	
一般会員1世帯	300円
賛助会員1口	1,000円
法人会員1口	3,000円



**ヤマガラの「がっちゃん」クイズ
みんなあ福祉について考えてみよう!**

○クイズ
左の2つのマークは、ユニバーサルデザインとしてある工夫がされた玩具に表示されています。
①と②それぞれどのような意味があるでしょう?

【答えは次のページの下です。】



※ユニバーサルデザインとは年齢や性別、身体などに関わらず、誰もが使いやすいようにデザインされた建物や製品、サービス、環境のことです。

使用済み切手の寄付のご紹介

皆さまに対し厚くお礼申し上げます。

- 久保田茂子 呉田美里 吉良文 酒井章次
- 中山和 古田好輝 藤田剛 谷脇茂 新谷雅男
- 伊野小売酒販組合 天王子ども会育成会 いの町商工会
- 共立シャッター工業株式会社 伊野中学校
- 居宅介護支援事業所ほつちり 道の駅木の香
- 本川地区民生委員児童委員協議会
- 吾北地区民生委員児童委員協議会
- 伊野地区民生委員児童委員協議会
- (有) 吉村アンソニー 笠井水道工務所
- K・Kダイドゥ (有) 手箱建設

(順不同・敬称略)

(令和4年9月1日～令和4年11月30日)



**フードバンク(食料品)へご寄付
いただきありがとうございます。**

- 三浦博史 様 楠本光春 様
- 伊野保育園保護者 様
- 清雲寺 様



(令和4年9月1日～令和4年11月30日)

右記の方々以外にも多数の匿名の皆さまにご寄付いただきました。また、社協のフードバンクボックスにも多くのご協力をいただいております。

厚くお礼申し上げます。

なんでも相談「あのね」のご案内

暮らしのこと、お金のこと、ご家族のことなど、悩みを一人で抱え込んでいませんか?相談することで解決の糸口が見えてくるかもしれません。「あのねー」とお気軽にご相談ください。相談の秘密は固く守ります。



例えば携帯電話の操作方法や、パソコンの使い方等、わかる範囲でお答えします。

携帯電話の使い方が、
ようわからんがやけんど

日時 平日の午前9時～午後5時
場所 いの町社会福祉協議会
本所 ☎ 088-892-0515
吾北支所 ☎ 088-867-2820
本川支所 ☎ 088-869-2071



まかいちよき!

ご寄付のお礼

久保田 茂子 様
13-2 内野町内会 様

社会福祉のためにのご寄付をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

(令和4年9月1日～令和4年11月30日)



いの町社会福祉協議会 福祉教育の取り組み

いの町社会福祉協議会では、未来を担う方々への福祉教育を進めていきます。

10月7日(金)に吾北小学校の人権参観日で5・6年生への授業を行いました。授業では、人権と福祉、またSDGsとの関係性や吾北地区の現状についてなど話をしました。



～ 児童の感想を紹介します ～

☆福祉は身の回りであって、いろいろな事に関係している事がわかり、とても良い勉強になりました。

☆地域活動も福祉なんだと思いました。これからどんどん変わって行く吾北が楽しみです。

☆人に任せっきりになるのではなくて、自分たちでも何かしたいと思った。

☆ボランティアなどにも参加してみたい。

など、とても将来が楽しみな感想が寄せられました。


SDGs (エスディージーズ) とは「持続可能な開発目標」
この地球に住む全ての人々が力を合わせて環境問題や
人権問題などの課題を克服するために達成しなければならない世界共通の目標です。


長沢小学校


11月22日(火)、全校児童を対象に、車いすを必要とする人の気持ちを理解し、自分たちで何ができるか考えることを目的に、車いす体験学習を実施しました。



～ 児童の感想を紹介します ～

 ・トイレの出入口の幅が、車いすとほぼ同じで通るのが難しかったけど、上手く通ることができました。

 ・いま、足をケガしているので、車いすがあると便利だなと思いました。

 ・車いすに乗るのも、介助するのも初めてでした。声かけがとても大切だということが分かりました。